

第 4 4 期 決 算 公 告

広島県広島市南区皆実町一丁目10番18号
 広島ガスメイト株式会社
 代表取締役 藤森 敏彦

貸 借 対 照 表

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	744,972	流動負債	95,316
現金及び預金	11,860	未払金	5,004
売掛金	81,197	未払費用	26,664
短期貸付金	651,447	未払法人税等	6,641
その他流動資産	468	預り金	14,433
		賞与引当金	42,572
		固定負債	69,865
		退職給付引当金	69,865
固定資産	152,970		
有形固定資産	4,142	負債合計	165,181
建物	3,476		
構築物	40		
車両運搬具	68		
工具器具備品	557		
無形固定資産	1,341	純資産の部	
ソフトウェア	1,341	株主資本	707,363
投資その他の資産	147,486	資本金	20,000
投資有価証券	98,475	利益剰余金	687,363
長期前払費用	846	利益準備金	5,000
長期繰延税金資産	47,954	その他利益剰余金	682,363
その他投資	910	別途積立金	409,000
貸倒引当金	△ 700	繰越利益剰余金	273,363
		評価・換算差額等	25,397
		その他有価証券評価差額金	25,397
		純資産合計	732,760
資産合計	897,942	負債・純資産合計	897,942

個別注記表

〔 2018年4月 1日から
2019年3月31日まで 〕

I 重要な会計方針に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

- ・時価のあるもの 決算末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）
- ・時価のないもの 移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

法人税法の規定による定率法（ただし、1998年4月1日以降取得の建物（建物附属設備を除く）及び2016年4月1日以降取得の建物附属設備、構築物については定額法）を採用しております。

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 諸債権に対する貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- (2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期において負担すべき額を計上しています。
- (3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

収益は実現主義、費用は発生主義により計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 当期純損益金額

当期純利益の金額 75,920千円

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。